

つきたい力

頑張Ring Active Learners
～学び続ける成法中生～



取組みの概要・ポイント

- ・自己調整能力をはぐくむ「学習計画表」「自己調整チェックリスト」
- ・「各教科における情報活用能力シート」「情報活用能力年間指導計画」による教科横断的な学びの実現
- ・「探究的な学び」「単元内自由進度学習」による“学びの主体”を学習者に手渡す授業デザイン

具体的な取組みの内容 成法中学校の「頑張Ring」！！

取組みモデル

情報活用スキル

頑張Ring力

思考スキル

自己調整スキル

「頑張Ring力」

＝自ら学びを前に進め、継続して取り組む力を
3つのスキルに分解

・情報活用スキル

自ら学ぶ力の基盤となるスキル。自分の必要な
知識にアクセスし、適切に運用するスキル

・思考スキル

課題解決のために、課題を分解し、整理・分析
するスキル

・自己調整スキル

学びに向かう情動面をセルフコントロールし、
課題解決に向けた時間配分・学習手法を適切に選択する、
学習を振り返り次の学びに生かすスキル

学習計画表・自己調整チェックリスト

単元マップを学習者と共有。学習者は見通しを持って「学習の計画」を
たて、「自分の目標」をもって学習に取り組むことができます。また、振
り返りによって自分の学びをメタ認知し、自己調整をはたかせます。



各教科における情報活用能力シート
情報活用能力年間指導計画

「情報活用能力とはなにか？」各教科の縦軸のつながりと
教科間のつながりの横軸、2つの視点で見える化



探究的な学び・単元内自由進度学習

学びの主体を「授業者」から「学習者」に手渡す授業
デザインへ。学習者は「探究」のプロセスや試行錯誤を
ととして情報活用能力や自己調整能力をはぐくみます。



「情報活用能力の育成」と
「個別最適な学びと協働的な
学びの一体化」をめざす取組み



取組みを通しての子どもの変容

生徒アンケート「授業で学んだことを、次の学習や他の教科の学習で役立てている。」12.61ポイント増加
＝コンピテンシー（資質・能力）としての情報活用能力を教科横断的にはぐくむことができました。

教員アンケート「【児童生徒のICT活用を指導する能力】5.46ポイント増加＝成法中教職員の頑張Ring

成法中学校HPで本校の
「頑張Ring」の取組みを
公開しています。

